

宇都宮民報

—発行—
日本共産党
宇都宮市委員会
弥生1丁目7-11
旭コーポ1階
Tel.634-8722



異議あり！ 不透明なLRT車両基地 用地取得



質問をする荒川議員

荒川つねお議員は、9月定例議会一般質問に11日に登壇、市長の政治姿勢など6項目にわたって質しました。

本号では、その一部を紹介いたします。(要旨)

公正で適正な取得へ 議会の徹底審査 保障せよ

議案にLRT整備事業用地として4億5千万余での取得の承認がある(図1参照)。しかし、異なる2つの事業用地でありながら、個別の取得金額は議案に示さず、議案関係資料もない。市民の血税の行方にもかわる議案。市長、

この議員や市民への不親切、不透明さは一体何か。不都合な真実でもあるのか？

飯塚建設部長

議案には、議決に必要な事項として、取得の目的や価格、土地の所在地面積、相手方を記載、土地価格などの詳細は常任委員会で説明することになる。

適正価格との根拠数字 何も示さず

荒川議員

M&AコーポレーションよりのLRT車両基地用地取得金額は、坪当たり13万2千円余となるが、この価格が適正である根拠について、近傍の地価公示価格や土地取引価格、土地代以外の金額の有無なども示しながらの答弁を求めらる。

飯塚建設部長

価格の算定は、近接の類似地域での複数の土地取引価格、公示価格をもとに不動産鑑定士2者により算定した鑑定評価額を参考に算出した適正な価格と認識してい

る。また、ネットフェンス等の工作物の物件移転等損失の補償も行っている。

徹底調査が必要 調べれば調べるほど いわくつき土地!!



市が取得する予定のM&Aの車両基地用地

荒川議員

この取得用地は、車両基地予定地の中で、第一級の農用地から唯一農地転用された土地であり、その経緯を調べれば調べるほど、いわくつき土地と実感している。

例えば、この土地の一部は、平成7年、農振農用地にもかかわらず、転用許可を得ずに、居宅や駐車場などを建設し、県知事等の是正勧告を無視、20年間にわたって放置してきた。それが、LRT計画に歩調を

合わせるように、平成27年、突然是正され、28年にかけて農振農用地の除外転用が駆け足で進んだ土地だ。平成28年6月の議会質問で農業委員会委員長は、農用転用の手続きは合法としているが、時系列的にみると疑問満載の答弁だ。

農振農用地の転用 もっと厳しいはずだ

宇都宮の第一級の農用地が、転用目的としたレクリエーション施設やドライブレインの影も形も現れないまま、20年間の不法状態を免罪して、農振農用地の除外がいとも簡単にできてしまうのはどう考えてもおかしいのではないのか。

市長は車両基地分については、公正で適正な取得とするため議会としての徹底調査と審査を保障するため議案を一時取り下げよ。

飯塚建設部長

当該用地の整備計画に基づき平成27年12月に、非農用地を農振農用地区域から除外、残りの用地を法に基づき平成28年3月、農振農用地区域から除外、農地転用を許可した。



原ちづるの
議会傍聴記

荒川議員は、熱中症対策などくらし・福祉や市民の安全など多岐にわたって質問。市民の切実な声を届け、しっかりとした調査をもとに施策の充実を求めました。

市児童相談所設置を要求する質問や、市民の安全にかかわるオスプレイの飛来などについての市側の回答は、本当にそれで市民の命や権利を守るの?と思う、書面通りのものだけでした。荒川議員は再質問で食い下がりました。議会で一番盛り上がった瞬間でした。共産党議員の存在感を感じた傍聴でした。

図1 LRT整備事業 取得用地概要

- (1) 宇都宮市清原工業団地19番2ほか1筆
 - ・用途 清原トランジットセンター及び変電所
 - ・取得面積 6,502.02平方メートル
 - ・取得価格 126,789,390円
 - ・相手方 デュポン株式会社
- (2) 宇都宮市下平出町376番1ほか23筆
 - ・用途 車両基地の一部
 - ・取得面積 8,171.04平方メートル
 - ・取得価格 326,024,496円
 - ・相手方 株式会社M&Aコーポレーション

沖縄の人びとと
心ひとつにして

沖縄知事選勝利へ全国の力集めよう！ デニー氏で新基地止めよう

9月13日告示、30日投開

票で、沖縄知事選挙が行われていきます。最期まで辺野古新基地阻止を貫いた翁長雄志前知事の意志を受け継ぐ「オール沖縄」の玉城デニー候補と、基地推進の自公維勢力の佐喜真淳候補との総力戦となっています。

**日本の民主主義
問われる
歴史的たたかい**

また、この選挙は沖縄の未来を左右することも、日本の民主主義が問われる文字通りの歴史的たたかいです。日本共産党は、「オール沖縄」の一翼を担う党として、全力をあげています。

デニー候補の勝利を勝ち取るため、全国で連帯行動が30力所以上、4000人以上が参加。8日には、宇都宮でも連帯集会が行われ弁護士会館のホールいっぱい

人が集まりました。

「全国は1つ」で、
対話・支持拡大に
ご協力を！

選挙勝利には、全国からのつながりによる対話・支持拡大を広げることが重要です。沖縄在住の家族や親せき、友人知人など個人のおつながりに、直接、玉城デニー候補の支持を呼びかけていただくことは何より大きな支援となります。

また、電話作戦、宣伝ボランティア、選挙支援の募金にご協力ください。

募金送りの先はこちら

●日本共産党中央委員会

郵便振替 □座番 50

00170798422

●日本共産党沖縄県委員会

郵便振替 □座番 50

02060037894

※通信欄に「沖縄募金」と

記し、氏名住所職業を明

記してください。



沖縄の痛みは
わしの痛み
日本の痛み
●日本共産党の、
ホームページか
ら、クレジットカード
での送金も可
能です。

教育委員の選任で公開質問状

9月議会において任期満了で退任の山田葉子氏の後任として伊藤三千代氏の選任の同意を求める議案が、提出されました。日本共産党市議員団は、公開質問状で、伊藤氏の考え方などをお聞きしたうえで総合的に判断、同意できない」との態度を取りました。

教育委員の選任については、毎回、提案のあったご本人に対し教育行政に関する内容の「公開質問状」に添えていただき、その判断材料としています。

公開質問状に対する回答については、全文を日本共産党宇都宮市議員団のホームページに公開させていただきます。この場をお借りして誠にありがとうございましたことに心から感謝申し上げます。



公開質問状の質問事項(要旨)

1. 教育委員としての抱負について
2. 本市の学校教育で①評価すべき点②課題となる点について
3. 道徳の教科化について
4. 地域の役職を複数引き受けていますが、地域における人材育成と登用についての考えは？教育委員選任にあたり引き続き現在の多岐にわたる役職も続けるか？
5. 市立図書館の指定管理者制度導入について

以上



天谷みえ子の
議会傍聴記

建設常任委員会を傍聴して住民からの陳情や大谷のスマートフォンについての陳情など私たち市民に身近な問題が議論されたが陳情はすべて不採択にされてしまった。常任委員会に市民の立ち場に立つて話をする議員を増やさない限り数の力で何でも通されてしまう矛盾を感じた。ちなみに建設常任委員会には共産党の議員は入っておりません。歯がゆい思いで会場を後にした。一日も早くある常任委員会に共産党議員が入れるようにしなければと思いました。

日本共産党宇都宮市議員団

定例無料

市政・法律なんでも相談会

雇用問題・多重債務・生活保護・年金・国保・住宅
道路・交通安全・その他なんでも・・・

◇日時 10月3日(出)
11月10日(出)
12月8日(出)

午後2～4時

◇会場 宇都宮市総合コミュニティセンター

◇連絡 日中 TEL632-2622 (市議員団室)

土・日・夜間 TEL634-8722 (市委員会)

相談ご希望の方までできる限り事前ご連絡をお願いします。

秘密厳守します。弁護士が協力します。